

法人理念		子どもたちの未来に寄り添うお手伝いを目指します。
支援方針		様々な経験を通じ豊かな感性・想像力・思考力を育て、自己肯定感を高めることで日々楽しく生きる力を育むことに尽力します。
支援内容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の維持・改善、生活リズムや生活習慣の形成、基本的な生活スキルの習得を支援していきます。 健康状態のチェックと必要な対応を行い、心身の異変に気付けるようきめ細かな観察を行います。 睡眠、食事、排泄など生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援を行います。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の変更の予防、筋力の維持・強化を図ります。 運動機能、バランス感覚、距離感、様々な体の感覚・感触に触れ感覚の成長を支援します。 折り紙、粘土など指先の動きをコントロールする力をつけていきます。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 視覚、聴覚、触覚の感覚を活用し、必要な情報を収集し認知機能の発達を促す支援を行います。 環境から情報を習得し、必要なメッセージを選択し、行動につなげるという一連の認知過程の発達を支援します。 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成を育む支援を行います。 感覚や認知の偏りにより生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行います。
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 話し言葉や文字・記号等を用いて、相手の意図を理解したり自分の考えを伝えるなど、言語を受容し表出する支援を行います。 環境の理解と医師の伝達が円滑にできるよう支援します。 障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援をします。
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、信頼関係を基盤とし、周囲の人と安定した関係を形成するための支援を行います。 役割分担や、ルールを守る、指示に沿った行動をする、など社会に適応する為に必要なスキルを支援します。 自分の行動の特徴を理解するとともに気持ちや情動の調整ができるよう支援します。
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達上の課題について家庭と連携しその後の支援に取り組みます 保護者の不安や意見を聴き取り、関係者・関係機関との連携による支援体制を構築します。
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 学校、相談事業所等と連絡を取り、連携会議等にて情報共有を行います。
職員のスキルアップ		<ul style="list-style-type: none"> 年に2回以上、内外研修を行い、子どもの特性に応じた対応など職員の資質向上に努めます。 資格取得の研修に積極的な参加を推進します。

